



2024年10月27日(日)

大阪公立大学・中学生対象

6つの講座に中学生68名が参加しました

プログラム

13:00 開会式
開会の挨拶
・女子STEAM人材育成研究所 所長 細越裕子
理系女子大学院生チームIRISによる講演
・わたしの今までとこれから 覚 依珠美
注意事項説明、写真撮影
13:30 実習実験開始、同伴者懇談会、施設見学会
16:30 終了

実習実験メニュー

C-9 : 地震波を解析して、地面の下を解析してみよう！
C-10 : スマートポリマーを作ってみよう
C-11 : キャンパスを散策しながら実験しよう
C-12 : 秘密を守るには？現代の暗号とその数理
C-13 : 実践PCR！遺伝子で身元を突きとめる
C-14 : 顕微鏡の目：隠された生き物の不思議を探る



中学生の声

- 地学は自由研究で行うほど好きで、そんな地学の教授の方の講義が受けれてうれしいです。
- 初めてこういうイベントに来てよかったなと思った。
- 酸素を冷やすとなぜうすい青色の液体ができるのか疑問に思いました、めっちゃ気になります。
- 量子コンピュータでもRSA暗号をなかなか解けない理由がよく分かった。
- 普段学校で使わない実験器具を使ったり、自分の知らなかった知識を知ることができて良かったです。
- 初めてミジンコを観察してみて、体の中の細かい部分まで見ることができてとてもおもしろかったです。

同伴者の声

- 子供が将来やりたいと思っている事の一角を体験出来、楽しそうに体験している姿を見て大変良かった。
- 懇親会はお話のやりとりが興味深く思いました、親、子供、教員それぞれの考え方、思いが違うという目線が違うというか。なるほどそういう考え方もあるのかと大変参考になりました。
- 同じようなことに興味を持つ同年代の子たちと、大学という場所で本格的な実験ができるこの機会はとても良い時間になると思います。
- 大学進学や社会人になるプロセスを中学生の立場から見ていて、視野が狭く一方的な見方になってしまっていたことに気づけました。

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で19回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。